

下松市長杯 投手陣の奮闘が見られる1勝1敗

3月18日(土)、下松市長杯(於 華陵 G)は天候不良の中、市内3校で協力して準備することで実施が実現し、本校は1勝1敗でした。結果は以下の通りです。

◎第一試合：対 下松高校

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
下松工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下松	0	2	0	0	0	0	0	0	x	2

長打

(二)奥田(透)

投手名 (学年)	回	球数	被安打	与四死球	自責点	
末岡	1	6回	96	5	3	0
中田	2	2回	23	2	0	0

打順	位置	選手名 (学年)	打数	安打	打点	四死球
1	⑥	村野	2	3	0	0
2	⑨	中田	2	4	1	0
3	⑧	安田(晃)	2	3	1	0
4	③	潮田	2	4	0	0
5	①	末岡	1	3	0	0
6	②	寺河内	1	3	0	0
7	⑦	安田(智)	1	3	0	0
8	⑤	井山	2	2	1	0
//	7	濱中	1	1	0	0
9	④	奥田(透)	1	3	1	0

悪天候の中、末岡・中田両投手は粘り強く投げた。最初の失点は投内のバント処理のまずさによるもので、春の大会までの克服課題となった。打線は相手好投手の動く球に、最後まで突破口を見出すことができなかった。

◎第二試合：対 華陵高校

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
下松工業	0	0	1	6	1	2	0			10
華陵	0	0	0	0	1	0	0			1

長打

(三)中田、村野

投手名 (学年)	回	球数	被安打	与四死球	自責点	
中田	2	5回	75	3	2	0
村野	2	2回	20	1	0	0

打順	位置	選手名 (学年)	打数	安打	打点	四死球
1	④	末岡	1	5	1	0
2	⑤	奥田(透)	1	5	1	0
3	①	中田	2	2	1	3
//	H5	安田(晃)	2	1	1	0
4	③	潮田	2	3	1	1
//	H3	江原	1	1	0	0
5	⑨	大木	1	3	0	0
//	H9	濱中	1	0	0	0
6	⑥	村野	2	2	1	0
7	⑦	浦谷	2	3	1	1
8	②	安田(智)	1	3	2	0
9	⑧	末永	1	3	1	1

四死球や相手守備の乱れで得点を重ねたが、適時安打は4本と少なく、チャンスで1本出すことの課題が残った。中田は2試合を通じ制球が安定しており、この冬の成果が見られる結果だった。



練習試合はじまる！ ～下工オープン戦レポート～

3月11日(土)：下松工業 G

○ 下松工 9-3 徳山高専

○ 下松工 12-9 徳山高専

3月12日(日)：宇部工業 G

● 下松工 2-6 宇部工

● 下松工 6-13 宇部工

開幕2日間は、良いところが出たり、悪いところが出たりの4ゲームでした。来る春の大会にむけ、良いところは徹底し、課題は丁寧に潰していこうと思います。

冬の取り組みの集大成 「野球規則」 考査 実施

3月20日(月)、オフシーズンに取り組んだルールの勉強の集大成として、**野球規則の部内考査**を行いました。考査は定期考査と同じく**50分間100点満点**で実施しました。

ルールの勉強は、野球を知り、「試合で勝つため」「生涯野球人として生きるため」を**2大テーマ**に掲げ、選手が**野球について真剣に学び、考える機会**を作ること**を目的として実施**しました。多くの選手が目的を理解し、しっかり勉強しており、80点を越えた選手が10名いました。

特に成績が顕著だった成績優秀者(80点以上)を以下に掲載します。



順位	名前	順位	名前
90点台	① 安田 晃大(2年)	80点台	4 安田 智陽(1年)
	② 村野 匠海(2年)		7 潮田 光成(2年)
80点台	③ 露 萌果(2年:マネ)		8 神崎 颯(1年:マネ)
	4 浦谷 尋斗(2年)		9 寺河内 健太(1年)
	4 大木 悠矢(1年)		10 井山 旭(2年)

(平均点:73.8点、部員全員18名受査)

☆☆【選手が実際に受けた考査問題を、ホームページ上に公開しています!!】

☆4月の大会・試合日程

4月の大会・練習試合計画は右表の通りです。ぜひ、足をお運びください。春の大会の組み合わせ抽選会は4月4日です。春季大会の勝ち進みにより、大会期間中に練習試合が追加される可能性があります。

尚、天候や感染症予防の観点から急遽予定の変更がある場合がございます。予めご了承ください。

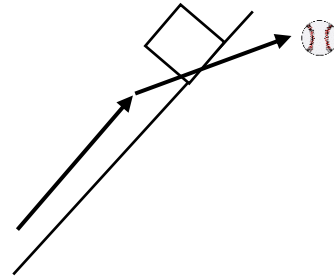
日付	対戦校	場所
4/2(日)	山口 10:00~	山口G
4/5(水)	西条農業(広島) 10:00~	西農G
4/9(日)	厚狭 10:00~	厚狭G
4/15(土)~23(日)	春季大会 地区予選	柳井SD or津田SD
4/28(金)~5/1(月)	春季大会 県決勝大会	下関球場
4/30(日)	柳井商工 10:00~	柳商G

下松工業高校硬式野球部 「野球規則」春季考査 問題用紙 (令和5年3月20日 実施)

【問1】(1)(5)のみ2点、その他は3点

問1 次の空欄に当てはまる語句や数字を答え、選択問題は語句を選ぶこと。

- (1)公認野球規則 試合の目的 1.05 によれば、「各チームは、相手より多くの得点を記録して、(ア)を目的とする。」と明記してある。
- (2)三本間の挟殺プレーの結果、3 塁ベース上に 2 人の走者(三走と二走)がたまった。野手は、三走⇒二走の順に塁上でタッチし、アウトになるのは(イ、三走・二走)である。
- (3)ストライクゾーンの高低は、「高めは打者の(ウ)、低めは打者の(エ)の下部」である。
- (4)ベンチへ飛び込む特大のファウルフライを、三塁手はベンチの低いフェンスを越えて、入ってから捕球した。これは(オ、アウト・ファウル)である。
- (5)右図のように、一塁線にキレル打球(ゴロ)が飛んだ。
この打球は、(カ、フェア・ファウル)である。



問2 次のケースのその後の結果や判定で、最も適切なものを選択して記号で答えなさい。

- (1)「0死, 3 塁, 2ストライク」: 打者が大きな変化球を空振り三振。ボールは打者の足をかすり、捕手は捕球できずに後逸。その間に三走はホームイン、打者は 1 塁へ到達した。
- ①1 点入り、0 死 1 塁 ②1 点は入るが、打者はアウトで 1 死走者なし
③無得点だが、打者は出塁でき 0 死 1-3 塁 ④無得点かつ打者アウト、1 死 3 塁
- (2)「0死, 1 塁, 0ストライク」: 打者は送りバントを試みた。内角の投球に対し、完全に指でバントした。打球は捕手前に転がり、守備側はすかさず 2-6-3 のダブルプレーを狙った。
- ①ダブルプレーが成立 ②打者 1 ストライクのみ ③デッドボールで 0 死 1-2 塁
④打者は 1 ストライク、一走はタッチプレーの結果で進塁やアウトが決まる

(3)「0死, 1-3 塁, 初球」: 攻撃側は重盗を企画したが、三走のスタートがあまりにも早すぎ、ホームスチールようになった。投手は落ち着いて、プレートを正規に外してホームに投げたが、打者はこれを投球と間違えて打ち、セカンドゴロで三走がホームインした。

- ①守備側がアピールすれば打者がアウト、1 死 1-3 塁
②三走がアウト、1 死 1 塁で打ち直し
③この場合は打者の打撃行為が認められ 1 点、1 死 2 塁
④打ち直しか、結果通り 1 点入り 1 死 2 塁にするか、守備側の監督に選択権がある

(4)「1 死, 1-3 塁」: 打者は、ライト線に鋭いヒットを放つ。三走はホームに生還した。ところが、打者走者は 1 塁をオーバーランしたところで 9-3 タッチアウト。さらに、一走が三塁進塁の際に二塁ベースを空過したのを遊撃手が見逃さず、二塁でアピールした。

いずれも 3 死でチェンジだが、

- ①無得点 ②得点の有無は打者走者のタッチアウトと三走のホームインのタイミング
③得点の有無は一走の二塁空過と三走のホームインのタイミング
④1 点入る

(5)「2 死, 満塁」: 打者が起死回生の満塁ホームランを放つも、打者がまさかの 1 塁ベースを空過し、一塁手にアピールされた。

- ①無得点 ②打者走者以外の得点が認められ、3 点
③打者走者の 1 塁空過より以前に生還した走者の得点が認められる ④4 点

(6)「1 死, 1-2 塁」: 打者がショートゴロを打つと、打球が二走に当たってしまった。その後、遊撃手はすばやくボールを拾い上げ一塁へ送球してタイミングはアウトだった。

- ①ダブルプレー成立で 3 死 ②二走のみアウト、打者出塁で 2 死 1-2 塁
③打者のみアウト、2 死 2-3 塁 ④打者のみアウト、2 死 1-2 塁

(7)「1死,2-3塁,B-3S-2」:投手がセットポジションを完全に静止することなく、打者に投球した。審判はバークを宣告し、打者は投球を見送り、ボール。

- ①四球で1死満塁 ②二,三走はバークで各1つ進塁かつ打者は四球、1点入り1死1-3塁
 ③四球により1死満塁で次打者か、バークで各走者は進塁し、1点入って1死3塁B3-S2から打ち直しとするか、攻撃側の監督に選択権がある
 ④バークで各走者は進塁し1点入り、1死3塁B3-S2から打ち直し

(8)「2死,1塁」:投手がセットポジションを完全に静止することなく、打者に投球した。審判はバークを宣告するも、打者はそのまま打ち、ライト線に安打を放った。しかし、3塁を狙った一走は9-4-5のタッチアウトになってしまった。

- ①一走は2塁へ戻され2死1-2塁で再開 ②一走の進塁は保障され2死1-3塁で再開
 ③バークで2死2塁から打者が打ち直し ④一走はアウト、3死でチェンジ

(9)「1死,1塁」:打者が投手横に強烈な打球を放った。ところが、その打球がインフィールドに位置していた2塁塁審に直撃し打球方向が変わった。それを二塁手が落ちて一塁へ送球し、タイミングはアウトであった。

- ①インプレーで継続され2死2塁 ②一走到塁死が記録され2死1塁
 ③打者には安打が記録され1死1-2塁 ④審判の妨害が適用され打ち直し

(10)「1死,1-3塁」:8番打者Aの打席に、誤って9番打者Bが入った。その初球、ワイルドピッチで三走がホームに生還、一走は2塁へ進塁した。2球目を打者Bがセカンドゴロを打ちアウト、二走は3塁に進塁した。その後、守備側は1番打者Cに1球目を投じる前に審判にアピールした。

- ①8番打者Aがアウト、2死1,3塁から打者は再び9番打者B
 ②9番打者Bがアウト、2死1,3塁から打者は1番打者C
 ③8番打者Aはアウトだが、1点は認められ、2死2塁から打者は再び9番打者B
 ④8番打者Aはアウト、2死1,3塁から打者は1番打者C

問3 「インフィールドフライ」に関する次の問いに答えなさい。

- (1)インフィールドフライが発生する、アウトカウントと走者の状況を答えなさい。
 (2)インフィールドフライが適用されない飛球にはどのような打球があるか、2つ答えなさい。
 (3)インフィールドフライが宣告されたあと、野手に捕球されずに打球はファウルゾーンに落下した。宣告通り打者アウトか、ファウルのどちらか答えなさい。

(4)「0死,満塁」:強風の中、打者がセカンド後方に高く難しいフライを打ち上げた。これに対し審判はインフィールドフライを宣告した。二塁手は態勢を崩しながら捕球した。それを見た三走は、すかさずリタッチからホームインした。得点は認められるかどうか答えなさい。

(5)「1死,1-2塁」:強風の中、打者がセカンド後方に高く難しいフライを打ち上げた。これに対し審判はインフィールドフライを宣告したが、二塁手は態勢を崩してグラブに当たったが落球した。それを見て一走と二走は慌てて次の塁に進塁したが、一走が二塁到達前にボールが二塁に送られた。この場合、アウトカウントと走者はどうなるのが正しいか答えなさい。

問4 あるルールが適用された次のケースを読み、以下の問いに答えなさい。

「0死,1-2塁」:打者が強烈なファーストライナーを放つ。一塁手はジャンプして一度はグラブにボールを当てたが、完全捕球はできず落とした。しかし、一走は捕球したと思い込んで帰塁してしまった。一塁手は、落ちて一走到塁にタッチ後ベースを踏んだ。同時に審判はボールデッドとして試合を止め、改めて打者にはアウトを宣告し、走者に(X)告げた。

(1)このケースでは、審判は何というルールを適用しているか。漢字四字で答えなさい。

(2)空欄Xに入る文章を、以下から記号で選りなさい。

ア.1つ進塁するように イ.各塁に戻るように ウ.一走はタッチアウトを

(3)このルールが適用されるのは、0死1死で、走者がどのようなケースで適用されるか 10文字程度で簡潔に説明しなさい。

問5 次の文章をよく読んで、簡潔かつ正確に答えなさい。

(1)『振り逃げ』が発生するケースを簡潔に記述しなさい。

(2)「0死, 1 塁, 1 ストライク」: 攻撃側がエンドランを仕掛けるが、守備側は読んで、投球を大きく外角に外した。その結果、打者が空振り後打席をはみ出し捕手の前へ。捕手は二塁送球できなかつた。この場合の判定と、どのような状況で試合が再開されるか答えなさい。

(3) (2)の状況が、「1 死, 1 塁, 2 ストライク」で発生した。この場合の判定と、どのような状況で試合が再開されるか答えなさい。

(4)「1 死, 1-3 塁」: 打者は、深いショートライナーを放つ。一走がスタートを切っており、捕球した遊撃手は余裕を持って 1 塁へ送球して一走のアウトもとった。しかし、その前に三走がリタッチすることなくホームに生還していたが、守備側はそのままベンチに引き上げた。この場合得点はどうなるか答えなさい。

(5)「2 死, 満塁」: 打者が起死回生の満塁ホームランを放つも、打者がまさかの 2 塁ベースを空過しアピールアウト。この場合、得点は何点入るか答えなさい。

(6)「2 死, 満塁」: 打者は押出しの四球を選ぶ。しかし、その打者走者は何を思ったか 1 塁をオーバーランして、タッチアウトになった。しかもその時点で、三走はまだ本塁に到達できていなかった。この場合、得点は認められるかどうか答えなさい。

(7)「2 死, 2-3 塁」: 打者はサードゴロを打ち、三塁手は捕球した。三塁手は送球に不安があったため、向かってくる二走にタッチを試みた。ところが、二走がそれを見て後退したためタッチアウトに手こずり、二走をタッチアウトにする前に三走がホームを駆け抜けた。この場合、三走の得点は認められるかどうか答えなさい。

(8)「0 死, 1 塁」: 一走が盗塁を試みた。捕手は二塁へ正規に送球しようとしたが、主審の体に腕が当たり、ボールを投げることができず、一走の盗塁は成功。この場合の判定と、どのような状況で試合が再開されるか答えなさい。

(9)「0 死, 3 塁」: 打者は大きなライトフライを打ち上げた。三走はタッチアップから余裕を持ってホームインした。しかし、打った際に捕手のミットがバットに触れており、主審は打撃妨害のジェスチャーをしていた。この場合の判定と、どのような状況で再開されるか答えなさい。

(10)「1 死, 満塁」: 打者は、二遊間にゴロを放つ。二塁手は死に物狂いで、横っ飛びと同時にグラブを投げて打球を止め、二走の本塁突入は阻止した。この場合の判定と、どのような状況で試合が再開されるか、入る得点も含めて答えなさい。

問1

(ア) _____ (イ) _____

(ウ) _____ (エ) _____

(オ) _____ (カ) _____

問2

1) _____ 2) _____ 3) _____ 4) _____ 5) _____

6) _____ 7) _____ 8) _____ 9) _____ 10) _____

問3

1) _____

2) _____ と _____

3) _____

4) _____

5) _____

問4

1)

--	--	--	--

2) _____

3)

問5

1) _____

2) _____

3) _____

4) _____

5) _____

6) _____

7) _____

8) _____

9) _____

10) _____

科 _____ 年 _____ 名前: _____

得点: _____ /100